

こんにちは 町長です。

2013年も半年を過ぎ、後半戦に入りました。上半期に本町では、町長、町議会議員の選挙があったほか、なんといっても最大のトピックスは5月に開催された植樹祭。町内外の小中学生の演技や、地域の温かい歓迎体制などが大きな賞賛を集めました。

そして、「」までものすごい注目を集めるものなのか!!と驚かされたのが、同じ日のキズナ号(満3歳なので人間でいえば高校生だそうです。)の第80回日本ダービー優勝。馬産地でもない当地に開設されたトレーニングセンターで育った競走馬が、世代の頂点を極めたこと、それに加えて名前に込められた数々の思いや関係者のストーリーが大きな感動を呼び、一時はインターネットの検索サイトで「伯耆町」と入力すると、「キズナ」がセツトで表示されるほどでした。大山ヒルズには見学の希望も多数寄せられそうですが、そこはデリケートな現



植田正治生誕100年特別企画展にて

役競走馬のこともあり、申し訳なく思いながらお断りしたと聞きまし

た。この秋にはフランス遠征が予定されているとのこと。世界を相手に堂々と日本馬の力を見せつけてほしいと思います。

上半期を振り返る中で、二つの素晴らしい出来事が同じ日に起こったことに、不思議な縁を感じずにはいられませんでした。

こどもと向き合うポイント(小学生編)

●早寝 早起き 朝ごはん!

早起き朝食をとることで、身体にエネルギーを補給し、集中力ややる気を発揮させ、一日の身体のリズムを整えることができます。

●昼間は外遊びをしっかりと!

遊びは子どもの成長にとっても大切。感覚や運動能力、想像力などを養います。様々な外遊びをとおして、身体を動かす楽しさを伝えましょう。

●テレビやゲームは時間を決めて!

テレビやゲームにのめり込みすぎると、外での遊びや自然体験など、子どもにとって大切な体験機会を逃してしまいます。親子で話し合い、家庭でのルールを決めましょう。

家庭は、子どもの人間形成の基盤

毎月第3日曜日は家庭の日です。家庭は、子どもに憩いと安らぎを与える場であり、人生に大切な「ものの見方」「考え方」や「行動のしかた」(基本的生活習慣)を身につけさせる場所です。時間をつくり、子どもたちとしっかり向き合しましょう。

青少年育成伯耆町民会議
伯耆町教育委員会

ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	住所
野口世彦	83	大原
古田喜雄	84	須村
岡田千代美	56	吉長
後藤二郎	54	遠藤
影山春美	36	船越
米原敏春	60	三船
小川孝明	85	溝口
立花信一	64	貴住
立花信一	64	貴住
加美谷守枝	88	上野
林原幹夫	84	原野

(敬称略)

伯耆町人権啓発講座 ひまわりセミナー

「人権」と構えずに、人との出逢いの場、身近なことを学ぶ機会として、皆さんお誘い合わせのうえ、どうぞ気軽にご参加ください。皆さんのお越しをお待ちしています。



と き 8月2日(金) 14:00~16:00
ところ 大山町中高ふれあい文化センター
テーマ 同和問題「現地で学ぶ」
講師 中高ふれあい文化センター館長 松田 博明さん

と き 8月23日(金) 13:30~15:30
ところ 二部公民館
テーマ 戦争と人権「戦争と平和について考えよう」
講師 大山口列車空襲被災者の会顧問 伊藤 清さん

【問い合わせ先】 教育委員会事務局 人権政策室 ☎62-0713